

令和 4 年 8 月 理事会報告

広報-HP,生涯教育,食育推進,在宅医療-介護,栄養・JDA-DAT 委員会

日時	7 月 5 日 (火) 時間:10:00~12:10	場所	Zoom
出席者	大島拓土(委員長、医療)、後藤千穂(研教)、佐藤悦子(会報誌編集サポートメンバー、公衆)、島山桂吾(部長、医療)、内林英子(広報部、福祉)、平田芳浩(オブザーバー、研教)、村井百合江(事務局) 欠席：杉浦美香(公衆)、榊原未来(地活)、甲村優実(学校)、加藤美穂(広報部、勤労)		
協議事項 及び 決定事項 (下線部 は To do)	<p>●2022 年会報 (ページ案、執筆者、担当者の検討)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・スケジュール案 早急に原稿依頼し、8 月末原稿〆切、9 月初旬に第 2 回会議 その後、編集、校正、校了、12 月発送予定 ・特集：「災害食」のようなテーマがあると良い→災害食をテーマ 「愛知県大規模災害時における栄養・食生活支援活動ガイドライン」が発表されたばかり。各 部会、JDA-DAT 委員会から、備え(給食だけでなく、対象者に向けた啓発も含む)、発災後の 対応、自由項目(多職種との連携、ローリングストック等)を投稿いただく。フォーマット案 (150 文字以内、写真、QR 等)作成→大島より ML→各職域広報委員で原稿を集める。 ・表紙：JDA-DAT 号(トースト号)の撮影依頼、裏面に詳細→平田より山村会長 ・役員紹介：新体制となったため、三役は写真入り、理事にも一言→島山より理事会 ・栄養ケアステーション：構成だけでなく、実態(写真あるとベター)を伝える。1 日の活動 報告。栄養日本のトップランナー参考にするが、予算かけずに作成(取材せず、記事、写真を いただく)→平田より三役会で相談(委員会、部会等経由で依頼?) ・Information：会費クレジットカード払い可能に。登録内容変更があれば連絡を。 ・Message from dietitians：同じテーマ。フォーマット平田→各部会委員より個人依頼 ・部会紹介：医療→大島より吉田部会長 ・会報配布：会員以外に養成校、フレッシュダイエティシャンに以前配布。今後→確認 <p>●HP</p> <ul style="list-style-type: none"> ・関連団体の研修や催し(非営利目的に限る)を掲載していく→申し込みフォーム作成し、今 後アナウンス予定 ・定款・会則の掲載場所→決定 ・次回会議：7 月下旬～8 月上旬にて調整。前期の課題等を共有し、今後の方針を決める。 <p>●LINE</p> <p>投稿が現在月 1 回のみであれば無料。定期的な内容アップができるならば有料登録も可との内 諾あり→LINE 担当者 2-3 名を決定していく。</p>		
理事会で の検討事項	栄養士会作成の災害食レシピを以前 1000 円で販売していた。HP にアップすることは可 能か。		
今後の 検討事項	表紙レシピを公募も応募はない。レシピのハードルが高いため、写真収集のみとするか。		
委員会の 課題			

令和 4年 8月 理事会報告

広報-HP,生涯教育,食育推進,在宅医療-介護,スポーツ栄養・JDA-DAT 委員会

日時	7月 27日(水) 時間:14:00~15:30	場所	Zoom
出席者	大島拓土(委員長、医療)、後藤千穂(研教)、杉浦美香(公衆)、畠山桂吾(部長、医療)、内林英子(広報部、福祉)、平田芳浩(オブザーバー、研教)、村井百合江(事務局) 欠席: 甲村優実(学校)、榊原未来(地活)、加藤美穂(広報部、勤労)		
協議事項 及び 決定事項 (下線部 は To do)	<p>●HP の前期課題等を共有し、今後の方針を決める</p> <ul style="list-style-type: none"> ・部会ページの作成希望がある。→会員ページ内に作ることが、三役会からの要望としてあった。素案作成済、投稿後、各部会理事承認の上で掲載する形式である。ただ会員ページだけではなく県栄養士会 HP トップにも、各部会の写真と原稿を載せられるとアピールになるか。 ・会員限定のメリットの一つとして、タイムリーな情報(メール)がある。今後、会員メーリングリストが運用になった際、HP 上でもアピール点に加えたい。→郵送物を減らすことは会員年齢層から難しい。事務局担当がベストだが、現状業務量から難しい。 ・現在の記事内容の見直し、Q&A ページの作成 ・災害レシピ掲載の検討。以前有料だったが 10 年経過。フェーズごとに分ける等改訂してアップできないか。→三役会で検討したところ、そのまま掲載は困難。コロナでの自宅待機等も含める等に改訂する方法であれば可能。DAT 委員会にて検討することは可能。 ・レシピの記載内容(栄養表示を含む)の見直し、掲載事項の基準設定 ・新規会員増加に向けた取り組み。※この件は入会・退会・再入会の理由などの状況の把握と対応の検討が必要なため、愛知県栄養士会全体としての取り組みが必要。 ・フレッシュダイエティシャン、記事「こんなところで!働く栄養士さん」、部会の紹介、栄養士会の紹介は連携が必要なため、今後の連携方法について検討する必要。 <p>→今後の方針への意見。会員への即時的な情報提供を発信する体制をつくりたい(LINE、ML 等で勉強会案内や変更案内ができるようにしていく)。災害レシピは JDA-DAT 委員会にお願いするために、企画概要を作成していく(担当:今後検討)。今後優先順位を決めていく。</p> <p>●会報の進捗状況共有</p> <p>医療、研教、公衆、福祉: 防災、MFD、部会紹介、各施設に依頼中・済み。 学校、地活、勤労: 不明(委員会 ML で共有いただく)</p> <p>役員紹介が新任挨拶としては 12 月だと遅い。→テーマを「課題と今後の抱負」として、企画書を作成していく。(担当:畠山)</p> <p>●LINE 担当者の検討</p> <p>理事や役員、広報 HP 委員会等から投稿依頼を配信、官公庁からの有用情報等の配信。 配信はスマホ、PC でも可能。→事務局に依頼できるか三役会で確認していく。(担当者:平田)</p>		
理事会での検討事項	テーマを「課題と今後の抱負」として、役員紹介をお願いしていきたい。		
今後の検討事項			
委員会の課題			